

# つるのおんがえし



41号 平成23年12月発行

発行:感動・創庫  
〒259-1211  
平塚市ふじみ野2-14-6-101  
TEL/FAX:0463-67-1896  
mail:info@kando-soko.com  
http://kando-soko.com  
発行編集責任者:芦川永光

没頭しました。ハンバーグがど  
うやったらジュワーっと美味そ  
うな音を出すか、勉強よりも真  
剣に考えていました。社会人  
になっても、自分で使えるお金が  
増えただけで、子供の頃とは何  
も変わらず。30歳になってよう  
やく人生設計らしいものが見つ  
かり現在に至る、といった感じ  
の、自称ピーターパン野郎、な訳  
です。

## バリバリ仕事してます。

そんな風に振り返りますと、  
今日までもつたいなく時間を過  
ごしたように感じるのですが、  
遊びに遊んだ自分だからこそ、  
今は遊びをそっちのけで仕事に  
没頭出来ている、とも思えるの  
です。

第2章の始まりは法人化です。  
組織を育て、若い世代が活躍で  
きる場を育て、関わる人すべて  
の活力を育てていきたいと思っ  
ます。子供の時以上に没頭でき  
る、自分にとっての「人生の宴」  
とでも言うべき時間は、第2章  
の終盤くらいまで楽しみに取っ  
ておきます。今は日本社会を元  
気にすることにだけ、子供の頃  
の遊び以上に熱中したいと思っ  
ます。

時が経つのは早いものですね、  
と事あることになってしまっ  
たは、私だけでしょうか。こんにち  
は、感動・創庫の芦川永光です。  
**35歳になりました!**

10月にポスティング事業「い  
せはらポスト」が無事2周年を  
迎え、今月11月はすこく個人  
的ですが、私、芦川が35歳になり  
ました。個人名刺で宣言をして  
いる通り、百歳まで人生を生ぎ  
たいと思っていますので、人生  
を前・中・後篇と3つに分けて考  
えれば、序章が終わり、人生の第  
2章が始まったことになりました。  
29歳から30歳になる時、期待と  
不安がぐわーっとふくらみまし  
たが、今回はプラス、焦りも感じ  
ているところです。諸先輩方の

多くは35歳で既に社長になって  
いたり、その上は会長職になっ  
ている人もいたりするので、ま  
だまだやなあくと思ったりする  
のです。時代がガラツと変わっ  
ていると言え、そこまで焦る  
必要は無いのかもしれませんが  
どね。

今頃になって痛感しているこ  
とですが、私は人一倍、「子供で  
いる時間が長い」人間でした。幼  
少期は暗くなるまで遊びまくり、  
友達の家で夕飯が出てくるのを  
見て、「あ、帰る時間だ」と気付く  
ような子供でした。お邪魔した  
先では、どこでも煙たがられて  
いたことでしょう。現代風と言  
えば、「KY」な子供だった訳で  
す。高校生になると勉強そっち  
のけでレストランでのバイトに



寒い日の鍋は最高ですね~



辛さが「1辛~10辛」まで選べるんですよ!



汗が出ます...

店内は、レトロな看板が飾ってあったりして、雰囲気がいいです。



日々激動の時代！  
だからこそ芦川永光34歳、宣言します。

# オヤジ化 対策委員会



今回は横でマラソンの記事を  
書かせていただきましたので、そ  
のままの流れで「マラソン」のお  
話をさせていただきながら、オヤ  
ジ化についてふれてみたいと思  
います。

## 百歳のフルマラソン ランナーがいるんです！

先月の、『百歳のインド系英国  
人男性がフルマラソンを完走』と  
いう話題に、私は題字を二度見す  
るほど驚かされてしまいました。  
この方、89歳からマラソンを始め  
ます。2003年に5時間40分1  
秒で完走し、90歳以上の記録を塗  
り替えています。ちなみに私が今  
年1月に記録したフルマラソン  
のタイムは、5時間31分。42.  
195キロをしっかりと走ってい  
らっしゃる記録なんです。10月13  
日のレースでは、100メートル

5千メートルの8種類の競技  
で、100歳以上のランナーの最  
高記録をそれぞれ樹立し、約8時  
間で完走。トンデモナイ人がこの  
世にはいるもんです。

無理だと思った瞬間、  
道は消える。

出来ると思った瞬間、  
道は生まれる。

三木武吉（政治家）

この格言、私はマラソンで何度  
か味わっています。それは、レー  
ス途中で歩き始めてしまう瞬間  
の心理です。私の場合、今日は絶  
好調だあ〜と走り始めても、距離  
には一切関係なく、必ず身体のだ  
こかが痛くなります。マラソンは  
息絶え絶え走るイメージがあり  
ますが、市民ランナーはたいいてい  
心肺機能とは関係のないところ  
で走っています。極論すれば、マ  
ラソンで苦しいのは呼吸ではな  
く、身体の痛み倦怠感なのです。  
マラソンって、苦しい。  
けど、す〜〜く楽しい。

歩き出すタイミングというの  
はお決まりです。周りに歩き出す

人が増え始め、それにグ〜と引  
つ張られるんです。身体の苦痛が  
強まったとき、周りに自分と同じ  
ような立場の人たちが歩いてい  
る、それがどんどん増えていくの  
を見て、「……！」と言葉にならな  
い弱さが頭によぎった瞬間、自分  
の意志とは無関係に脚が走るの  
を止めちゃうんです。マラソンっ  
て練習の成果がそのまま出るし、  
人間の弱さとも常に隣り合わせ  
で、ホント正直なスポーツなんで  
すね。

89歳でマラソンを始めるなん  
て、常識的にはそりゃあ無理！  
って誰もが思うこと。先日、文化  
功労章を受章した役者の大滝秀  
治さんが89歳、あのくらいの方が  
マラソンってことですから。でも、  
この場合の常識ってそもそも何  
かなあって深く考えると、マラソ  
ンの中で言えば、横を見ると皆が  
辛そうに歩いている、あの時に陥  
る気持ち・感覚にす〜く似てる気  
がするんです。出来るかどうか分  
からない事柄を、周りと照らし合  
わせて、自分なりの限界線を引く  
こと、とでも言いましょか。



## 常識なんて壊しちゃおう！

社会人としてのマナー！立ち振  
舞いなど、正しい判断材料とし  
て常識は身につけるべきものだ  
も、思考が停止し、常識だけに捉  
われてしまうと、薬でもあるはずの  
常識が毒になることもあると感  
じるんです。

3月11日以降、明るみになった  
安全神話の崩壊などといった諸  
問題は、その典型ではないでしょ  
うか。常識をまずは疑い、何でも  
必ず一度は出来ると思ってみる。  
それが100歳のマラソンラン  
ナーの生き方から学ばせてもら  
ったことです。

## という訳で、「感動・走会」は ただいま部員を大募集中です。

毎週火曜日の夜(たまに別の曜日も)、平塚・秦野の公園な  
どを中心に、学生の部活のような情熱で汗をかいています。  
走り終えた後は温泉でさっぱり。お金もかからず健康  
になれる、大人のためのランニング部です。  
一緒に走ってみようかなあと思ったあなた！毎週はムリ  
というあなたでも、まずは月一回、歩くことから。「出来る  
」という気持ちだけ持って、一緒に始めてみませんか？  
詳しくは芦川携帯090-1856-5593、  
もしくはメールashikawa@kando-soko.comまで。



世界最大手の物流会社  
Fedex(フェデックス)のアン  
ビエント広告です。  
アンビエント(ambient)と  
は、「周辺の〜、環境化された  
〜」という意味で、生活環境



## 今日の 気になっちゃう 広告！

に深く入り込むような広告手法をいいます。街や駅を歩いていると、ちょっと変わった告  
告を目にすること、ありますよね。メディアとして認識されていなかったようなスペース  
が活用されたり、また従来のメディアでもその使い方が極めて斬新であったり。  
この広告は『常に一歩先を行っている』という意味があるそうです。この後ろを走って  
いるように見える車は、DHLという同業他社が使っている車に瓜二つ(ロゴを出してい  
ないだけ)。「競合よりも一歩前に」という何ともアメリカらしい強気な広告ですね。



# facebook でつながろう！



芦川 永光

11月なにしてた？



11月29日

11月29日 もらってしまった。弾けもしないのに f( ^\_^) チューニングは出来ましたけどねぇ。金欠で手放してから15年ぶりのギター。よし、練習しよう！



11月27日

以前からずっと憧れていた、メーカーズシャツ鎌倉のワイシャツです。肌触りがすごく気持ち良くて、品の有るデザイン。ステキ！震災で被害のあった工場で生産されたという、魂がこもったこの一枚。大切に着こなしたいと思います。



11月23日

最近読んでいる本です。どれも今の自分にはじっくりくる本ばかりです。コレも引き寄せ、ってことなんでしょうね。



11月21日

京都のセミナーでご参加いただいた方から、ご購入にお送り頂きました。オリジナルのママシンドリンクですって。「ママシングンD」で検索してみてください。スゴいわ、これ。



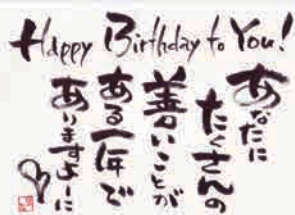
11月19日

イタリア酒場のD-Trackというお店に来ています。ボジョレー飲み放題！なるイベントですって。よく分からずに連れて来て頂きました。



11月19日

おはようございます。平塚は雨模様です。先週あたりから、新しいご縁がうねりのように押し寄せています。積極的に営業すれば、それだけ反響が生まれます。ありがたいことです。打てば響く鐘のようです。



11月15日

ウォールに「お誕生日おめでとう」メッセージがたくさん。お師匠さんからは写真でメッセージ。あざっす！

<http://www.facebook.com/nagamitsu.jp>

# ハヶ岳ロードレースに参加してきました！

湘南国際マラソンのエントリーを回避してしまった、私、芦川。10月23日に行われた「ハヶ岳ロードレース」に出場してきました。今回は一人じゃございません。心強い仲間たちがおりました。ランニング部の「感動・走会」として、坂井姉妹と共に3人でハーフマラソンにエントリーしたのです。スタート地点が標高1400m超。高低差が約300mという難コースで、3人は日頃の練習の成果を発揮する事ができたのでしょーか？？



がんばりま〜お！！



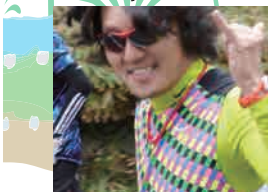
準備体操は念入りに♪

ものすごい霧が出ていました！！



スタート直後の様子。まだまだ余裕です。

ここから、スタートです。



妹の祐子は、マラソン大会初参加です。

辛かったけど、自然の中で走るのは気持ちがいいぞ♪



3人の中で1番です！！



ゴール目前！明らかに苦しそう...

つら~~~~い！！



余裕ナシ

余裕！

余裕ナシ



カレーが美味しかった♡



心に響く  
感動の格言

古き良き時代は  
全ての時々は  
古くなるし  
良くなるもの

words by バイロン

イギリスの詩人、ジョージ・ゴードン・バイロンの言葉です。「石の上にも三年」「喉元過ぎれば熱さを忘れる」。感動・創庫としての3年半を例えると、そんな言葉が浮かびましたが、今回の言葉が一番しっくりくると思いました。あんなこと、こんなこと…、「楽しい < 辛い」の日々だったはずですが、古き良き時代であった、と楽しい思い出に置き換えている自分があるのです。皆さんにもこんな不思議なこと、ありませんか。

編集後記

こんにちは、涼子です。早いもので、今年もあと1ヶ月を切りましたね。あまり実感がありませんが、街にイルミネーションが増えたり、年賀状制作などの仕事が入ってくる、やっぱり年末なんだなぁと思います。残り少し、がんばっていきたいと思います！

先日、京都へ行ってきました。セミナー講師として、声川がお話をさせていただきました。2度目となった今回、皆さんがとても熱心で、ご自分のご商売を真剣に考えている様子が印象的でした。私たちも、毎回マツしたセミナーを開催することに、新たな発見や学びがあります。

『つるのおんがえし』を最後まで読んでいただき、ありがとうございます。良い年末年始をお過ごしください。

前回の講演後、第2回のオフア

新幹線は、とっても快適です♪



↑八ツ橋を買って帰りました。



↓セミナーの様子です。

【つるのおんがえし】丸坊主だった私が「つる」と呼ばれるようになって、20数年。そんな「つる」があなたに「おんがえし」をします。